



# インマヌエル便り

## IMMANUEL

「神われらと共にいる」家は常に平和なり

社会福祉法人 婦人の園  
障害者支援施設 インマヌエル  
静岡県駿東郡小山町須走495-222

## 広報 2022年度版



### 二〇二二年の言 ことば

八日(イエスがよみがえった次の日曜日)のち、  
イエスの弟子たちはまた家の内におり、トマスも  
一緒にいた。戸はみな閉ざされていたが、イエス  
がはいってこられ、中に立って「安かれ」と言われ  
た。それからトマスに言われた、「あなたの指  
をこいつにつけて、わたしの手を見なさい。手をの  
ばしてわたしのわきにさし入れてみなさい。信じ  
ない者にならないで、信じる者になりなさい」。  
トマスはイエスに答えて言った、「わが主よ、わが  
神よ」。イエスは彼に言われた、「あなたはわたし  
を見たので信じたのか。見ないで信ずる者は、さ  
いわいである」。

(ヨハネによる福音書

第20章26節から29節)

## 婦人の園インマヌエル

### 創立四十周年を迎えて

理事長 高橋頼太

まず、今日におけるまで当法人に関わられたすべての皆様に心より感謝申し上げます。優しく温かく時に厳しく当法人のためにご意見ご協力をくださった多くの皆様のおかげで四十年にわたり事業を継続してることが出来ました。そこには、日々支援のために試行錯誤しながら頑張ってくださいている職員、職員を叱咤激励し様々なかたちでサポートをしてくださる保護者の皆様、施設を運営するうえで必要な知識や関係をご教授してくださる地域の皆様、そして、インマヌエルで生活を送ってくれている利用者の皆様。皆様がいなければ今の婦人の園インマヌエルは間違いなく存在しません。40周年目にしてこの新しい場所での生活を送ることが出来ているのも皆様のおかげです。当法人にとって、皆様御一人御一人との出会いこそが掛け替えのない財産であります。

我々は

「自分を愛するように、あなたの隣人を愛しなさい」ーマタイによる福音書 19:19ーを理念とし、自分を想うように隣り人（利用者様・職員・保護者様・地域の皆様）を想い「それぞれの個性・特性を尊重し、その思いに寄り添った支援を行う」ことを大切にしてきました。これはこれからも変わることない理念と方針です。与えられた出会いの中で様々な経験を通し多くの学びを得てきました。その学びから得た経験を地域に生かし、我々の福祉施設や活動が地域の必要の一部となれるようこれからも精進してまいります。

そのためにも、小山・御殿場・富士山地域の魅力を再発見し、四十年以上培ってきた福祉事業を起点に、地域産業（農業・観光等）の支援など幅広い連携ネットワーク拡大を図り、多種多様な方々のニーズと未来に可能な限りの対応をしていきます。

そして当地ならではの事業を展開し、利用者の皆様それぞれの個性・特性に合わせ

た活動を支援し、「誰かのために役に立ちたい」「感謝したい」「共に成長したい」「自分らしく生きたい」といった利用者の皆様自身の思いや願いに寄り添い、それらのプロセスとストーリーを大切にして、共に高め合える仕組みを創っていきます。

福祉を志す法人として、これからも与えられた出会いを大切にし、地域の福祉のために何年もの年月を我々は歩んでいきます。きっとこれからも多くの困難はあるでしょう。心が折れてしまうような経験もきっと何度あります。しかし、我々には多くの皆様がいます。これからも社会福祉法人婦人の園インマヌエル【神われらと共にいます】は臆することなく地域の福祉ニーズに正面から対応し、皆様の支えのもと地域の福祉に貢献してまいります。





# 行事報告 2021年4月~2022年3月

## 4月7日 イースター礼拝・クラブ合同イベント

午前中に礼拝を行い、午後は初めての試みである音楽・レクリエーション・美術のクラブ合同のイベントを行いました。美術クラブで前もって作成したパペットを使用したゲームや、利用者さんの歌・ピアノ・バンド演奏発表、懐かしい音楽に合わせて太鼓の演奏を楽しみました。



## 4月27日 創立記念礼拝

園内で創立記念日を祝う礼拝を行いました。2021年度の職員の辞令交付と、永年勤続表彰式を行いました。





### 5月9日 母の日礼拝

園内で母の日を祝う礼拝を行い、大切な方にお花を渡しました。



### 5月19日 運動会

天候の影響もあり食堂内で運動会を実施しました。新しい種目であるビンゴゲームや、毎年恒例のジェスチャーゲーム・盆踊り・組ごとの応援合戦などを行い、皆さんで楽しみました。



### 6月23日 ショッピングの日

食堂や廊下・玄関前にお店を設置し、園内で買い物を楽しみました。ステージも用意し、ピアノや歌の発表も行われました。



### 8月24日 夕涼み会

玄関前でスイカ割りを楽しみました。割ったスイカはカットして皆で美味しくいただきました。





## 9月22日 山中湖礼拝

今年度も園内で礼拝を行い、皆でお弁当をいただきました。山中湖方面へドライブにも行きました。



## 9月29日 ミニインマヌエル祭

今年度も買い物の時間とステージの時間を分けて行いました。園内外に食べ物や雑貨の店、玄関前にステージを設置して行いました。



## 12月19日 クリスマス礼拝

久しぶりに大森福興教会へ皆さんで行きクリスマス礼拝に参加しました。





## 12月22日 第40回聖誕劇・クリスマスパーティー

今年度も12月初旬から練習を重ねていきそれぞれの役を最後まで演じることが出来ました。パーティーも厨房さんが食事を小分けにして用意して下さり、久しぶりにビュッフェ形式で行う事ができました。



## 12月24日 晩餐会

今年度も、昼食の時間に晩餐会を行いました。余興としてサンタに扮した職員からのプレゼントが配られ楽しむことが出来ました。



## 1月9日 新年礼拝

クリスチャンの利用者さん達、保護者の方と面会した利用者さん達は、大森福興教会で行った新年を祝う礼拝に参加しました。



## 3月1日 閉所式

2月に新しいインマヌエルへ引っ越ししました。前のインマヌエルの食堂で建物とのお別れの式を行いました。理事の方々と共に第40回聖誕劇の映像を見たり、利用者は歌を披露したりして過ごしました。





インマヌエル祭



クリスマス礼拝



運動会





閉所式



新施設





パン工房



イエローハット



養鶏場



# 旧インマヌエル 思い出の場所～作業場～

それぞれの作業場に分かれ、それぞれの利用者たちに合った作業を行っていました。



作業棟



農作業場







廊下



ベンチやソファが設置してあり、冬場にはストーブ周りに利用者が集まりました。普段移動したり友人同士で過ごすだけでなく、音楽クラブやレクリエーションクラブの活動を行ったり、ショッピングの日やインマヌエル祭などの店を出したりする場所でもありました。



各班フロア

お茶やおやつ・ホームルームを行ったり、友人や職員との会話を楽しんだり、テレビを見たりして過ごしました。



～室内～



玄関



広い玄関なので、利用者・職員の出入りや来客だけではなく、行事の際にも利用していました。玄関前で行う行事といえば、毎年の餅つき大会でした。出勤時に職員を待っている利用者さんや、出かける他の利用者さん等を見送る利用者さんもいました。



作業室

基本的には雨天時の作業場として利用していましたが、空いている時間は活動他の余暇活動に利用したり、行事の準備をしたりしていました。



居室

基本的に複数人部屋でした。日中も空いている時間を自室でのんびり過ごす方もいらっしゃいました。腰窓から外の様子もよく見えました。

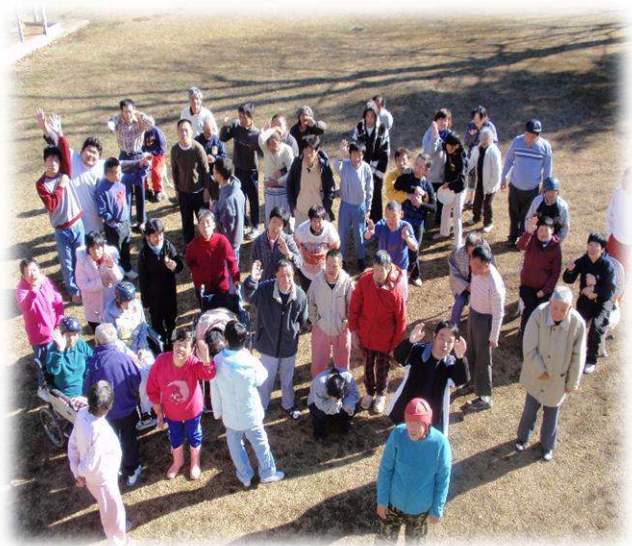


屋外



聖誕劇・プール・避難訓練・花火...

野外での活動は多様化していて、  
どの場面においても、思い出に残る  
素敵な活動となりました。





# 食堂



礼拝・食事会・クッキング  
運動会・自治会・厨房...

心も身体も満たされる一番好きな場所  
です。真ん中にある大きな柱を中心に  
皆さんの気持ちがひとつになりました。





## 特集 旧インマヌエル座談会

場所：旧インマヌエル本館

(2022年3月19日)

参加者

インマヌエル初期メンバー

田原眞さん、高村昭彦さん、

斎藤富士子さん、石川たまさん、

桐谷綱恵さん、杉原春美さん、

高橋頼太理事長、舟木昭夫理事、

高橋みどり相談支援専門員、

新部さん(企画・進行・撮影)

インマヌエルの歴史の振り返り

(写真を見ながら)

【玄関前での体操の写真】



園がはじまってすぐ位の写真だね。最初はレンガがなかったね。朝の散歩後の体操をしている写真かな。(高橋(み)さん)  
ラジオ体操をしましたね。(舟木理事)  
玄関はずっと昔から変わらない。(田原さん)  
グラウンドはよく水溜まってプールみたくなって遊んでいた。(理事長)



【聖誕劇の写真】



インマヌエルが行った今の台本での初めての聖誕劇はヨセフが吉田さん・マリヤがたまさんだったね。(高橋(み)さん)

そうなのよ、やったわね。コーラスもやったこともあるわ。皆で本当精一杯やった。全部の力を出してね、素晴らしいものできたね。劇の一番最後が素敵ね。毎年天気がいい時悪い時あったけどそれも素晴らしかった。(石川さん)

私もね、マリヤをやったこともある。コーラスも多かったな。歌うのは好きだから。(桐谷さん)

眞君は役の中で何が一番良かった？(理事長)

やっぱりヘロデ役。一番良かった。よく褒められたりもしたよ。よく考えてみると悪役だけどね。ヨセフ役も一度やらせてもらったことがある。博士や宿屋も…聖誕劇はインマヌエルじゃなくて大森の教会で行ったこともある。お母さんが喜んでくれた。(田原さん)

眞さんの「そんなバカな！」は聞かないと。(舟木理事)

【園の中の作業の写真】

昔はなんでも手作りで作りましたよね。鶏舎も手作りですね。皆で作りましたね。ニワトリさんは200羽ぐらいいましたね。眞さん張り切って作業やっていましたよね。養鶏に詳しい職員がいたからできたんですよ。ヤギもいたことなかった？(舟木理事)

ヤギもいた。メリーさん。大変だった(田原さん) 石塚さんとふっちゃんと一緒に作業行なって仲良くなったんだよ。ニワトリの餌に野菜を切っていた。(富士子さん)

段ボール回収と養鶏作業と同時進行で行っていた。桐谷さんも養鶏作業にいたよね。段ボール作業は石川さんがいた。皆でトラックに山ほど段ボールを積んで出荷したね。(理事長)







最後に旧インマヌエルがなくなってしまう事についてちょっと話してもらおうかと思えます。(新部さん)

今日いるメンバーは40年インマヌエルで過ごしているから人生の半分以上はここで過ごしている。俺は全部だけだね。(理事長)

と思う。(田原さん)

寂しい。なくなっちゃうから。(杉原さん)

ここでインマヌエル祭・運動会良かったよ。プールで泳いだり、思い出がいっぱいできたよ。皆でデイズニールランドに行ったことも良かった。(富士子さん)

なくなってしまうのはもったいないけど、新しい場所での自分の部屋で過ごすことも楽しみ。大丈夫。(高村さん)

今ある大事な荷物を全部持って新しいきれいな部屋で生活したい。(桐谷さん)

忘れられない思い出がいっぱいある。壊すと寂しい。新しい生活に不安がある。昔はここから富士山が見えていて、段々ほかの木が伸びて見えなくなってきたけど。いつも見ていたわ。ここは壊さなくちゃいけない理由があるから仕方ないけどね。一生の思い出にするわ。むこうでも頑張っていかないといけないからね。理事長、お願いがあるの。旧インマヌエルを壊した後、新しい建物が建つ前に、どんな広さだったか、どんな場所に住んでいたか見たいのよ。(石川さん)

職員の方からも聞きたいです。(新部さん)

建物には寿命があって、ちよつと諦めがつくんですが、庭が育った経過があって、初代の道雄先生が木を1本1本確かめながら、楽しく歩けるような雰囲気も考えられながら植えていった。結果、自然とも、ちゃんとマッチして作りすぎない感じも、すごく素敵になった。季節の花・自然の花がいっぱい咲くのです。とてもいい庭だった。

庭はまだまだ綺麗な盛りなのに終わっちゃうのは勿体ないなと。5月の初めが最高です。

今後どうやって受け継いでいくのが課題。庭師の方もすぐここを気にいって下さり、木も何本か持っていくようなので、この雰囲気も生かしたいとおっしゃっていたので、信じてます。

このユキヤナギは持って行って、挿し木する予定です。成功したいです。既に水仙はだいぶ抜いて、水仙とかチューリップを持って行って植えてくれています。

また思い出の話はしたいですね。思い出すのはいいことです。(高橋(み)さん)



楽しい思い出がいっぱいあるね。思い出は忘れる必要はないよ。また皆で見に来ようね。新しいところは部屋も広くなったし、自分で考えた部屋だから、それは新しい自分の家としてやっていけるといいね。(理事長)



# インマヌエルの作業

## 陶芸・創作班(作業棟班)

昨年度から今年度にかけては、作業棟班の引っ越しと片付けに、ずいぶん日数がかかってしまい、新しい作業棟での作業のスタートは7月になってしまいました。しかし、スタートしてみて驚いたのは、皆の集中力です。新しい席にもすぐ慣れて静かに作業を始める姿に、やはり作業のない生活ではなく、作業のある生活を皆も望んでいたのだと実感しました。もうひとつうれしかったことは、旧施設では車いす使用のため2階から旧作業棟まで時々しか来られなかった方たちが、すべて1階にある新施設では、毎回のよう作業棟へ来られるようになったことです。

今は皆で、新しい施設での初めてのインマヌエル祭に向けて、それぞれの作品作りを頑張っています。



## アート・機能維持班(イエローハット班)

2021年度は、これまでに作ってきたビーズ作品作りを生かした、リースづくりやリサイクル班が作ってくれた竹炭作品の入れ物づくり、さらに竹磨きをして青竹踏みなどに挑戦しました。あるものを生かした作品作りは、自然な作品作りにつながり皆楽しみながら作業参加していました。旧インマヌエルの自然を作品に取り入れることができたのは、とても贅沢であったと実感しています。新しいインマヌエルでは、これからの新しい作業としてどんなことができるのか、また利用者さんとどんな事をしていくのが楽しみです。素敵な空間となった場所でイエローハット班の個性を大事にしながら、利用者さんとの時間を大事にしていきたいです。



## リサイクル・畑班

生き物の世話・ダンボール等の古紙回収・農作業に加え季節作業（筍掘、刈草集め、落ち葉集め、行事準備など）を行っています。

今後もできることを考えて頑張っていきます。





## アメリマト(園外就労)

サンファーム富士小山農場に、2019年3月から職員と一緒に就労に行っています。農場の方々にも支えられて頑張っています。



## 衣類回収

2021年2月から小山町内や御殿場市内の衣類回収ボックスを回り古着などの回収をしています。



## パン工房

保存料を使用しない無添加で美味しいパンの製造販売を行っています。新しいメニュー開発にも力を入れています。2021年度からCafe PAZLでもパンを販売しています。



## 厨房

食器洗いや食事の準備などのお手伝いをしています。



※2021年度、平成の杜・徳風園の清掃ボランティアは新型コロナウイルスの影響で行っていません。  
※なんでもショップの営業は行っていませんが、園内ショッピングで衣類や雑貨の販売をしています。



# クラブ特集

インマヌエルでの余暇活動として3つのクラブがあります  
どんな活動をしているのか紹介します。

## 美術クラブ

今年もほぼ月に1回、日曜日の午後に行ってきました。ただ11月以降、引っ越し等の忙しさでお休みが続いてしまいました。内容は紙袋のパクパク人形制作、絵画「～さんとわたし」、イースターエッグのガーランド、マスキングテープデザイン、マークデザイン、新しい部屋の表札デザイン、内覧会のお土産用の包装デザイン、ルオーの絵を基にした絵画などでした。また、みんなのデザインセンスを生かして新しいインマヌエルの建物内の標識に利用者さんの作品が使われました。愛護ギャラリーには、昨年作ったエコバックを出品して銀賞と奨励賞を受賞しました。新しい施設では、食堂ではなく多目的ホールが使えるので、さらに新しい企画を考えていきたいと思っています。





## レクリエーションクラブ

今年度は、引越しに向けて例年のようなクラブ活動ができませんでしたが、お散歩や卓球をして体力づくりの維持につとめました。お散歩では、春の季節を感じ心地よい風を感じたり、新緑の美しさに目を向けてもらう機会にもなりました。「楽しむ」「体力づくり」をテーマに来年度も楽しい内容作りを考えて笑顔ある活動ができると良いなと思っています。皆が参加できるような活動を目指してまいります。



## 音楽クラブ

今年度も月に一回行っています。活動内容は、みんなで音楽を聴いて自由に体を動かしたり、音楽に合わせて楽器を演奏したり、みんなで歌を歌ったりカラオケ大会などを行っています。様々な年代の方がいらっしゃるので幅広い年代の曲を用意したり、その場でリクエストを取ったりして、いろいろな音楽に触れる機会になっています。ドラムや寄付でいただいた太鼓のほかにも、鈴やマラカスなどを使って自由に楽しんでいます。ピアノやドラム、歌を個人で練習し、行事などの際にみんなの前で発表する機会も作れており、継続して練習をしている方もいらっしゃいます。それぞれの方の音楽の楽しみ方を見つけていただけるように、新しいことにも挑戦してもらえるようにしたいです。





**新しいインマヌエルで生活してみようですか？**

**前のインマヌエルの思い出等、**

**聞いてみました。**



深野牧子さん：富士山が見える景色が好きです。ピアノがいつでも弾けるようになったことがうれしい。

前のインマヌエルではシュシュを頑張っていた。これからも続けたい。

斎藤富士子さん：一人部屋よかった。お姉ちゃんにいつか来てもらいたい。前のインマヌエルに福祉事務所の人が来て時々話をするのが楽しかった。昔の養鶏の仕事で石塚さんと仲良くなれてよかった。劇はいろいろな役をやったよ。博士・マリヤ・宿屋・天使・旅人・羊飼。今年も頑張るね。

三沢明子さん：部屋で好きな音楽流して聴いているのが楽しい。暖かい新施設では歩きやすい。歩けると楽しい。

森下祐衣さん：自分の部屋の心地がいい。好きな色のカーテンを選んだ。皆と一緒に一日を過ごすことが楽しい。

湯山ゆかりさん：部屋とても気に入っている。暖かくて過ごしやすい。色々興味があり建物の中いっぱい散歩しています。

落合由美さん：新しい建物の広い部屋が良い。気に入っている。テレビを置きたいと思っている。自分で選んだ壁が気に入っている。古いインマヌエルがどうなったか気になっているけど。

谷口昭子さん：ワンピースいっぱい着て踊ったことが楽しかった。

お姉ちゃんに会うのも楽しかった。お花見るのも好き。堀内和子さん：厨房さんの餃子と黒糖ロールパンが毎回出るのが楽しみ。あっこちゃんと一緒にいたい。ピースを昔から続けているから新しい所でも作業を頑張ってインマヌエル祭で販売したいと思っている。

石川たまさん：新しい部屋から見える景色が好き。昔の女子班は口げんかもあったけど、今思えば、それも良かった。前の施設では自分の部屋まで職員と歩いていく時間が好きだった。新しい生活での憧れがある。無理しないで一生懸命過ごしていきたい。

清水久子さん：前のインマヌエルにはものすごく思い出があつて、今でも住みたい気持ちがある。煮込みを作ったり、厨房のお仕事もやったな。大きくなった金魚を連れてきて、新しい部屋で、部屋に一緒にいるのはうれしい。

橋本以恵子さん：お掃除を頑張っていたよ。おしゃれも好きだよ。のんびり過ごしていきたい。たまにはコーヒーとあんこのお菓子を食べたいな。ひな祭りで飲んだ甘酒もおいしかった。



北川綾美さん：作ったものをいっぱい持ってきたよ。部屋はとても気に入っている。大事なお人形さんと一緒にいるのが好き。

高橋恵子さん：前のインマヌエルの生活に慣れているから新しいところはまだわからないことが多い。新しい部屋はきれいな色で過ごしやすくていい。

桐谷綱恵さん：部屋は気に入っているけどスポンジの入ったやわらかい椅子が欲しい。タンスやケースも可愛いものを買いたい。昔は友人が少なかったけど、今は友人がいる。厨房の仕事も続けたい。

草間愛子さん：お友達と一緒にいるのが楽しい。お話しするのが好き。食事を作っているところを見ているのも好き。パングが好き。お出かけもいっぱいしたい。

佐伯美枝さん：お母さんに遊びに来てほしい。モップ掃除頑張っている。一人部屋もいいけど、さつちゃんと美子ちゃんがいた時も楽しかったと思っている。

小畑みどりさん：前のインマヌエルは景色が良くてのんびりしていた。今はまだ緊張しているけど、日向ぼっこしながらみんなで過ごす時間は好き。毎日枕元に好きなものを選んで置いて寝るのが好きだよ。

長坂美子さん：広いから新しいところは楽しいよ。一人部屋がちょうどいい。美枝ちゃんとも遊んでいる。スナフキンはお母さんの形見。おけて良かった。テレビとテーブルを置きたい。

長部俊江さん：あいちゃんがいることがうれしい。お話しするのが好き。カーテン可愛くて気に入っているよ。

山崎孝子さん：部屋にテレビがあつてよかった。友人と相棒を見るのが楽しい。前のインマヌエルでは劇が印象に残っている。羊飼いで頑張った。マリヤもやったことがある。

杉原春美さん：一人部屋になってよかった。夜一人で過ごす時間が面白い。折り紙をおったり、一人漫才しながら過ごしている。ソファも座り心地が良い。気に入っている。

相沢順子さん：新しい所では毎日礼拝、運動できるのがいい。係事は毎日続けていきたい。テレビも見られてよかった。友人と順番守ってみます。夜も良く寝られている。日記は毎日続けていきたいと思っています。

杉山順子さん：広くなって自由に動けるのが楽しい。お風呂は広くて楽しくてずっと入っていたくなった。よく寝れている。





松田信男さん：昔はよく学園を出て遊びに行っていました。新しい所では一人部屋になって嬉しいですね。

新しい所では一人部屋になって嬉しいですね。

近谷貴英さん：前のインマヌエルでは、皆と一緒に仕事をしました。思っている所では、個室が嬉しいです。仕事頑張ります。

江場祥一さん：青木さんとのピアノの発表、楽しかった。新しい部屋が

嬉しい。

松井隆太郎さん：引越前には、バザー小屋の片づけをいっぱい手伝った。新しい所では食堂の掃除を頑張っています。

引間光明さん：昔は養鶏管理を頑張っていました。新しい所では、自分の場所でテレビを見るのが楽しみです。

西川真琴さん：前のインマヌエルではドラム発表をした。楽しかった。

新しい所ではMIDIが使えるので最高です。

田原真さん：最初のインマヌエルができた時から、養鶏を永久さんが生まれる前からやっていた。新しい所にはまだまだ慣れない。

柳澤武さん：前のインマヌエルでは、お仕事をいっぱい頑張りました。趣味の時間も多く持っていた。今は自分の部屋が持て落ちてきます。新しい生活に希望をもって頑張りたい。

林忠洋さん：個別外出は、担当とたくさんお出かけしました。お出かけも、旅行もこれからも行きたい。新しい施設では、食事をきれいに食べて汚さないようにしています。

岡田真司さん：前の施設では食事前の鐘を鳴らしていました。新しい施設に、まだ少し慣れていないけど、少しずつ慣れて

いきたいと思います。お仕事頑張っています。

小林仁一さん：前のインマヌエルの厨房さんを外から覗くのが大好きでした。新しい所ではカウンターから自由に見られるようになったので、嬉しいです。

石井純一さん：何年か前から、衣類回収を頑張っています。お仕事に行くことが出来て嬉しかったです。これからも頑張ります。

天野晃一さん：昔のインマヌエルでは、外へお散歩に行くこともありました。新しいインマヌエルも、景色がとても良くて自然も多いので、気持ちの良い季節はお散歩をしたいです。

奥野慎太郎さん：旧施設では、僕が一番色々な場所に詳しくかったです。テレビやDVDを見るのも好きなので、新しい学園では、マイルームで自由に過ごしています。

堀野智さん：毎日の朝刊・夕刊を楽しみに過ごしていました。学園の食事が大好きです。

駒野敦さん：自分だけの部屋が出来て良かった。旧施設ではコーヒーが飲めて嬉しかったです。

武田信行さん：食事が好きなので、食事が楽しかった。シヨツピングの日もたくさん食べた。特にアメリカ作業を頑張ります。



高村昭彦さん：新しいインマヌエルではとても綺麗なカフェ棟が出来て気持ち良く働いています。旧施設での訓練棟生活も自由に趣味を生かせていて、成長できる部分がありました。村田治稔さん：コーヒーとお気に入り入りの紐が大好きです。新しいインマヌエルでも元気に過ごしたいです。

石塚英夫さん：昔の施設でもいろいろな行事があつて楽しかった。新しいインマヌエルでは、自分だけの部屋があるので嬉しいです。

多胡義晴さん：鉄道や鉄橋が好きで、よく雑誌を読んでいます。以前のインマヌエルでは怪我をしてしまうことが多かったのですが、新しいインマヌエルでは、怪我しないように過ごしたいです。個室になつて嬉しいですね。

三浦浩さん：旧施設では、食堂前のベンチで食事を待つのが楽しみでした。新しいところには少し慣れてきた。新しい一人部屋のお部屋は嫌いじゃないので、寝られるようになってきました。

高橋武人さん：旧施設では色々と未熟な部分があつたけど、新施設では慣れて成長できたところと、まだ慣れないところがあるんで頑張りたい。

大久保悠理さん：個室になつて良かったです。前のインマヌエルでは縁が多くて中庭で過ごすことができませんでした。



池田直樹さん：新しいインマヌエルから皆さんと一緒に過ごしています。物の位置を直すのが好きです。ご飯も残さず食べたいです。これから色々とチャレンジしていきたいです。



## 新しい仲間の紹介

「みなさん仲良くしてね。」

池田 直樹

始めまして、東京の国立市から来ました池田直樹と言います。現在30歳です。新しいインマヌエルに入所して、きれいな学園、そして大きな富士山を見ることができて、とても嬉しいです。みなさん僕の事、「なおさん」と呼んでね。好き嫌いはあるけど、飲むこと・食べることは大好きです。得意なこととは物の位置を直したり、並べたりすることです。

今まで家で生活していたので、これから少しずつ学園の生活に慣れて、みなさんと仲良くなりたいです。たくさん話しかけてね。



## 新入所保護者様から

「池田直樹さん保護者様から」

この度、ご縁あり入所させて頂きました池田直樹と申します。

直樹は自閉傾向が強く、幼い頃から視線も合わず、呼んでも振り返る事も無く、いつも部屋の隅で独り筆の穂先を触っている風変わりな幼児でした。触れ合おうにもスルリと逃げられ困惑したのを覚えています。三歳の頃にようやく、いつも近くにいて世話をしてくれるオバさん(母)から差し出された手を意識するようになり、自分から手を繋いでくれるようになってきました。

やがて成長するにつれて直樹に差し出される手は先生・ヘルパーさん・指導員の方々と増えて行きました。差し出された手を振り払う事も多々ありましたが、穏やかな日には共に行事を楽しむことも出来ていました。

インマヌエルに入所し新生活を始める今、自分に差し出される沢山の温かい手に気付き、向き合い感謝して過ごしてもらえたら。自分の出来る仕事を一杯して、皆様と穏やかに、仲良く暮らしてもらえたらと祈るばかりです。

そうしていつの日にか、泣いた級友の涙をハンカチで拭いてあげた小学生の時の直樹の様に、人に手を差し出す事の出来る優しい人になって欲しいと願っています。

どうぞよろしくお願い致します。





## 新しい仲間の紹介

「よろしくおねがいします」

K・M

インマヌエルに来てから一ヶ月が過ぎました。日中はお散歩したり、作業ではビーズ通しをして作品づくりもしています。

音楽が好きでメロディーが流れてくると自然に体を動かしたくなります。レクリエーションではバンド演奏に合わせて踊りました。楽しかったです。

インマヌエルのお友達もたくさん話しかけてくれるので少しずつ慣れていけたらいいなと思っています。



## 新任職員の紹介

「よろしくおねがいいたします」

菊池 かおり

昨年十月から支援員としてお世話になっております。介護の仕事は二度目ですが、ブランクがありました。旧施設からの引越越しを挟んで約一年、本当にあつという間でした。まだまだ分からないことも多く、失敗して時には落ち込むこともあります。利用者の皆さんの純粋な笑顔や言葉が、また頑張ろうという気持ちにさせてくれます。これからも、「ひとかけらは自分」この言葉を忘れないように、皆さんの生活の支援をしていきたいと思えます。どうぞよろしくおねがい致します



『よろしくおねがいします』

江藤 陽子

私は二年前に入職させて頂きました。が、体調不良により休職させて頂き、復職してからも欠勤が多く、職員の皆様、ご利用者様に大変ご迷惑をおかけてして、心苦しく思っております。私が欠勤した為に皆様にご負担をおかけして、誠に申し訳ありません。現在も体調が万全ではなく、頑張れない自分に歯痒い思いがいたします。自分の弱さを知り、職員の皆様やご利用者様に助け頂いたり、やさしい言葉をかけて頂いているうちに、頑張ろうと意気込みだけで頑張っていた時には、見えなかった皆様のやさしさや、愛情が見えるようになりました。私は職員の皆様やご利用者様に、多くの事を赦して頂きました。また、多くの事を忍耐して頂きました。聖書の中に「多く赦されたものは多く愛する」という言葉があります。私も皆さまに多く赦され、憐みをいただいた者として、愛を込めて皆様にお仕えしていきたいと思えます。未熟者ですが、よろしくおねがい致します。

「多く赦されたものは多く愛する」という言葉があります。私も皆さまに多く赦され、憐みをいただいた者として、愛を込めて皆様にお仕えしていきたいと思えます。未熟者ですが、よろしくおねがい致します。



## 新任職員の紹介

『少し西側からはじめてみて。』

山内 梨加

名古屋から参りました。お喋りと笑顔が自慢の調理師です。

調理は丁寧で安全に行い、皆様が花の蕾がほころぶような笑顔になれる食事を提供していきたいです。

この厨房で様々なことを学びながらも、調理の専門学校で得た知識を発揮できたらと思います。特に、中華が得意なので、期待してして下さい。

私はお喋りが大好きなので、大好きな皆様とたくさん会話して、楽しく毎日を過ごしていきたいです。よろしくお願ひ致します。



『皆さん、こんにちは！』

高橋良子オザナです。

古い人ですが、新しく入りました。出来るだけ色々な場所をピカピカにしますので、皆さんが気持ち良く過ごせる様にお手伝いをさせていただきます。心もキラキラになる事でしょう！

よろしくお願ひします。



『ロニチン』

島袋 トマス ロザーナ

Rosana Thomaz Shimabukuro

Olá pessoal! Tudo bem?

Eu vim do Brasil. Já faz 31 ano que estou morando aqui no Japão.

E vim trabalhar aqui para ensinar português para vocês.

Prazer a todos!

翻訳：皆さんどうも！元気ですか？

私は、ブラジルから来ました。日本に住み始めてから31年がたちました。

ポルトガル語を皆さんに教えるためにここに働きに来ました。

よろしくお願ひします。





## インマヌエル代表クラウン(静岡市民の会クラウン)



### ☆市民クラウンとは？

市民クラウンは笑顔を届けるために活動しています。

毎年11月に、静岡県静岡市では、大道芸ワールドカップが開催されています。

この大道芸ワールドカップに来ていただいた人々に、もっと楽しんでいただきたい、もっと盛り上げたい。そんな思いから市民クラウンが誕生しました。

⇒インマヌエルでは現在、利用者・職員併せて3名が市民クラウンとして活動しています。

インマヌエルでは、利用者支援を目的に市民クラウンの活動参加を始めました。

上記の大道芸ワールドカップの他に、施設内外の様々なイベントへ参加させて頂き、場の盛り上げを行なっています。少しずつ地域の皆様にも認知され、小山町内や御殿場市内のイベントにも参加させて頂けるようになりました。



こんにちは、ギャラリアです。今年度は残念ながらコロナ禍の影響でイベント参加の機会に恵まれず、大変悔しい思いをしております。コロナ禍が明けたら色々なイベントに参加して、お客さん達を最高の笑顔でおもてなししたいと思います。今は、その瞬間のために鋭意充電中…。ギャラリア (中谷寿士)

また、クラウンをやりたい！みんなが喜ぶように頑張りたいです。 まっちゃん (松田信男さん)

新型コロナウイルスの影響でイベント中止が多く、今年度は、クラウン活動ができませんでした。コロナウイルスが収まった時には、また活動ができるように準備はしていきたいと思っております。

まちのくまさん (支援員：菊池隆弘)



# 「免疫力を上げよう」保健室だより

看護師：沖野 綾子

私たちの身体にある「免疫」の機能は、病原菌などから身体を守り健康を維持するための防護システムです。

免疫機能が正しく作用していれば健康で若々しくいられます。



- 体を動かす**…まずは1日10分程度でも運動の習慣をつける。少し汗をかく位が良いでしょう。
- 食事**…良質なタンパク質、ビタミン、ミネラルを摂りましょう。  
和食は栄養バランスが良くお勧めです。
- ぐっすり眠る**…夜間きちんと眠れば昼間はスッキリ起きて動けるようになります。  
昼は交感神経が、夜間は副交感神経が優位に動くという  
自然な切り替えをする為にも、睡眠のリズムを確保することが重要です。
- よく笑う**…笑うと副交感神経が優位に働きます。  
またNK細胞という免疫を司る細胞が活性化されるという事が分かっています。  
たとえ作り笑いでもそのような効果が見られます。
- 体を温める**…体温が高いとリンパ球が増えて活性化し、血管が拡張して  
リラックスしやすくなります。入浴はぬるめのお湯で、  
ゆっくりと40度位のお湯に10分以上浸かると良いでしょう。  
体を温める食べ物には、根菜類や芋類、しょうがなどの土の中に出来るものがあります。
- リラックスできる時間を作る**…忙しく頑張り過ぎる人も適度に  
「手を抜く」ことも時には必要です。  
なんでも「過ぎる」は体によくありません。

良い習慣を身に付け免疫力を上げ、病気の原因を作らないように気をつけましょう。





# 厨房だより



昨年からのコロナ禍のなか、利用者さんは外出もできず、とても大変な思いをしています。

園内だけの小規模なイベントやバスでドライブ外出は行っていますが、今までのようにお店で好きなものを食べたり、買い物をしたりすることができず、皆さんのストレスが溜まっているようです。

そんな中、毎日の食事はとても楽しみにしていて、



「先生、餃子食べたい!」「ラーメン食べたい!」「カツカレー食べたい!」「お好み焼きがいいなあ!」など、食事のリクエストがたくさん来ます。私達厨房スタッフも利用者さんに喜んでもらえるような食事は何かなあ?とみんなで考え、笑顔を思い浮かべながら食事を作っています。



食べ物が飲みこめないなどの理由で、同じものを食べるできない利用者さんもいます。でもクリスマスにはビーフシチュー、節分にはのりまきを全員が食べました。お肉はほぐれる位のやわらかさまで煮て、のりまきはきゅうりの皮をむいたり、のりを外して作ったり、みんなが同じものを食べるができるように、と工夫しています。食事は栄養を補給するためだけではなく、心を潤すためのものです。利用者さんに少しでも元気になってもらえるように愛情込めて作っています。

食べ終わった後の「おいしかったよ!」という言葉がいつも嬉しいです!

これからも、栄養士、チーフを中心に、厨房一同皆さんの健康と食事を預かります!

がんばろぞ!



# インマヌエル相談支援事業所ノエル

社会福祉法人婦人の園では、2018年7月から「インマヌエル相談支援事業所ノエル」を開設しています。

ノエルはフランス語でクリスマスのこと。クリスマスはイエス・キリストと私たちが出会い、新しい生き方を見出す時。この事業で地域の方々と出会い、お役に立てることを願ってスタートしました。

この3年余りの間に色々な出会いがあり、皆さんお一人お一人が自分らしい生活を築くことを目指して、サービス利用をされています。私たちはそのためのサポートを計画づくりとモニタリングの形でさせていただきます。

種 類：指定特定相談支援事業所

## ◆サービス内容

### ○基本相談

日常生活で困っていることや福祉サービスの利用案内等、様々な相談を「基本相談」としてお受けします。

### ○計画相談

障害福祉サービスを利用する際にサービス等利用計画を作成し、その利用状況のモニタリング（評価・見直し）及びサービス事業者等との連絡調整を行います。

## ◆ご利用方法・料金

○お住まいの市・町の窓口、またはインマヌエル相談支援事業所ノエルまで御相談下さい。

○利用料は無料でご利用いただけます。

対 象：主に小山町・御殿場市に在住する障害等を持つ方々（18歳以上）

住 所：静岡県駿東郡小山町須走495-222

連 絡 先：電話 0550-75-0550 FAX0550-75-5123

相 談 日：毎週 火・水・木・金曜日

相談時間：10:00～16:00

担 当：高橋 頼太（管理者）

高橋 みどり（相談支援専門員）







編 集

2022（令和4年）10月1日発行（年1回発行）

発行部数 350部 通巻39号

発行責任者 理事長 高橋 頼太

発行場所 社会福祉法人 婦人の園 障害者支援施設 インマヌエル  
〒410-1431 静岡県駿東郡小山町須走 495-222

TEL 0550(75)0550 FAX 0550(75)5123

<http://fujinnosono.jp/>

E-mail:LSPimmanuel@hkg.odn.ne.jp